

健康管理センター

《概要》

健康管理センターは、常勤1名（南谷かおり、健康管理センター長・医長）にて前年度と同様に毎日の一般検診と企業検診、その他骨密度測定と一部の予防接種、月・水・金には人間ドック/脳ドック、火曜は国際外来、木曜は女性外来を行っています。業務内容は、午前中は人間ドックや各検診の内科診察と患者への結果説明・保健指導で、午後はその結果や総合所見を前回と比較しながら人間ドック専用のソフトに入力、検診結果用紙に書き込む作業です。しかしその合間に初診外国人患者が曜日を問わず来院するため、通訳者が足りない場合や問題が発生した場合、常時対応に追われています。

平成20年度から特定健診が始まり、当センターでも人間ドック受診者に限り特定健診を兼ねることになりました。また、被爆者二世健康診断も新たに実施することにしました。

=国際外来=

2006年4月に開設されましたが、南谷医師が直接診察する国際外来を含め初年度の通訳件数は88件、2007年度は232件、2008年度は427件と増加の一途をたどっています。これは2008年度3月から当院のHPに通訳者募集の案内を掲載し公募したことと、秋に大阪国際交流センターと合同で医療通訳講座を開き、当院で面接・論文試験を実施した中から言語能力レベルが高く国際感覚を持った人材を新規登録したことに起因すると思われます。

曜日ごとに各言語の医療通訳者を常駐させ、要請があれば医療通訳者と院内研修中である認定外国人サポーターがペアで外来や病棟に赴きます。あらかじめ外国人患者の再診表を作成し通訳者にも連絡していますが、初診患者も多くグループで来院して複数科を受診するため、通訳者も分散して対応にあたっています。2009年3月から研究補助員として国際外来も担当することになった木内薫代（かおる）氏が外国人患者と50数名の当院登録通訳者の調整を行っています。

当院のこのような取り組みは珍しく、各新聞、雑誌、TVでも取り上げられ2008年度にはNHK海外にて外国でも報道されました。医療通訳は内容的に難易度が高い割に適切な報酬制度が無く質も確立されていません。当院では、診療の補助となるよう優秀でボランティア精神のある通訳者を認定し、医療現場で活躍していただいています。

また医療通訳者による医療英語のレッスンを、研修医対象と外来看護師対象に内容を変えて毎月行っています。

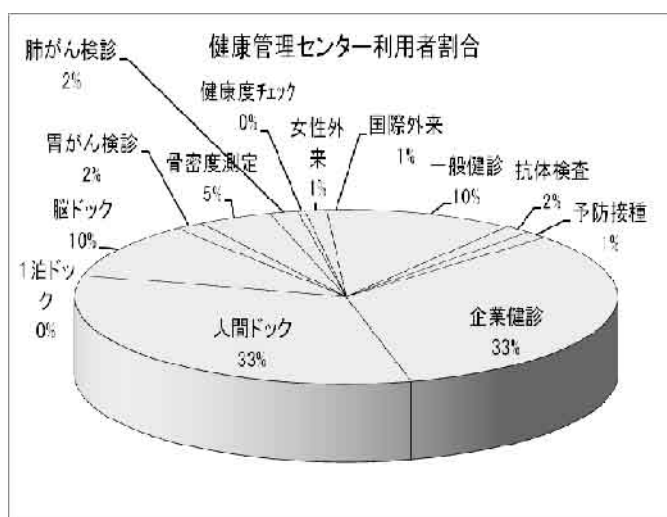
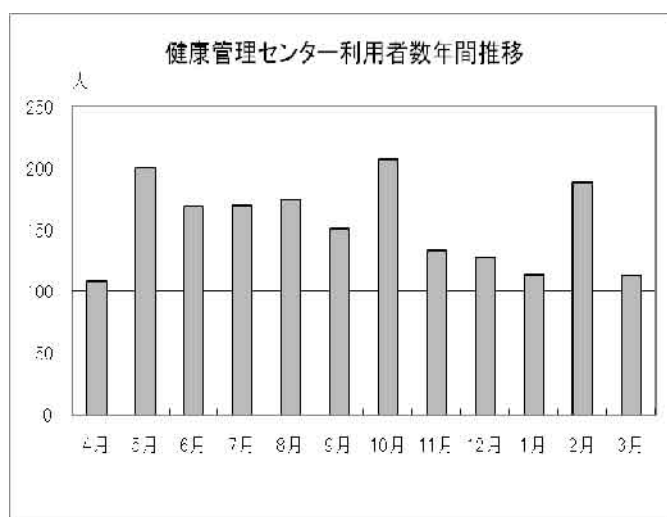
=女性外来=

女性外来は女性特有の病気を診るのではなく、女性患者を対象とした医療相談外来で、受診すべき科が判らない、受診をためらっている場合に話を聞いて専門科に紹介しています。しかし、最近は各科を受診したのに問題が解決しないと女性外来を訪れるケースが増えています。

完全予約制で、予約の時点で基本的に投薬、検査、再診は行っていないことを伝えています。1人の患者に1時間近くかかることも多々ありますが、約半数はそれで解決し、ご希望があれば主に院内の婦人科や内科に紹介しています。診察室は完全個室で受付も医師も全て女性のため、病院が初めての女性でも安心して受診できます。

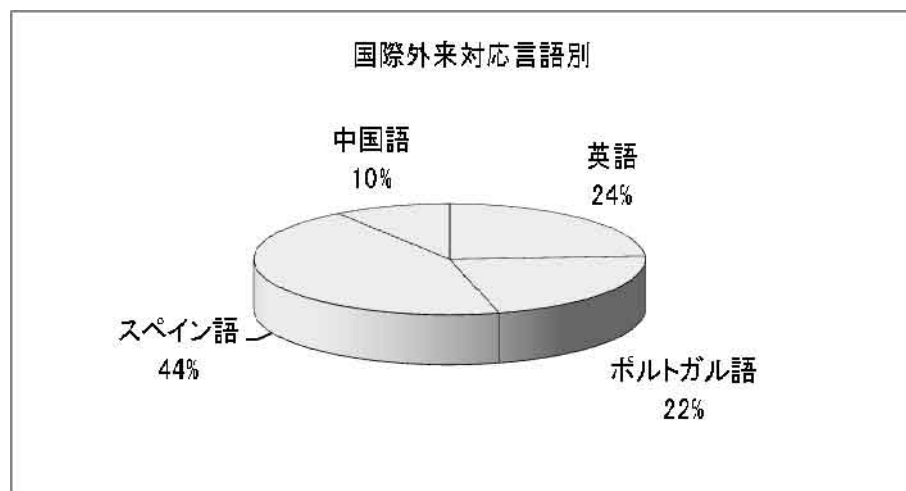
平成 20 年度 健康管理センター利用者数

| | 一般健診 | 抗体検査 | 予防接種 | 企業健診 | 人間ドック | 1泊ドック | 脳ドック | 胃がん検診 | 骨密度測定 | 肺がん検診 | 健康度チェック | 女性外来 | 国際外来 | 合計 |
|-----|------|------|------|------|-------|-------|------|-------|-------|-------|---------|------|------|-------|
| 4月 | 15 | 1 | 0 | 4 | 61 | 0 | 19 | 0 | 3 | | 1 | 2 | 2 | 108 |
| 5月 | 21 | 1 | 1 | 64 | 53 | 0 | 25 | 0 | 31 | | 1 | 1 | 2 | 200 |
| 6月 | 3 | 12 | 0 | 52 | 62 | 0 | 17 | 2 | 19 | | 0 | 2 | 0 | 169 |
| 7月 | 13 | 0 | 5 | 66 | 52 | 0 | 17 | 7 | 7 | | 0 | 1 | 2 | 170 |
| 8月 | 14 | 1 | 5 | 71 | 52 | 0 | 19 | 3 | 4 | | 2 | 1 | 2 | 174 |
| 9月 | 16 | 0 | 0 | 63 | 49 | 0 | 10 | 6 | 5 | | 1 | 0 | 1 | 151 |
| 10月 | 15 | 0 | 0 | 71 | 64 | 0 | 19 | 1 | 0 | 31 | 2 | 3 | 1 | 207 |
| 11月 | 20 | 0 | 0 | 38 | 44 | 0 | 15 | 7 | 5 | | 0 | 3 | 1 | 133 |
| 12月 | 8 | 8 | 0 | 29 | 56 | 0 | 12 | 4 | 5 | | 1 | 2 | 2 | 127 |
| 1月 | 15 | 0 | 5 | 37 | 40 | 0 | 13 | 0 | 0 | | 0 | 2 | 2 | 114 |
| 2月 | 16 | 0 | 8 | 98 | 44 | 0 | 13 | 0 | 2 | | 0 | 4 | 4 | 189 |
| 3月 | 32 | 6 | 1 | 21 | 31 | 0 | 14 | 1 | 2 | | 0 | 3 | 2 | 113 |
| 合計 | 188 | 29 | 25 | 614 | 608 | 0 | 193 | 31 | 83 | 31 | 8 | 24 | 21 | 1,855 |



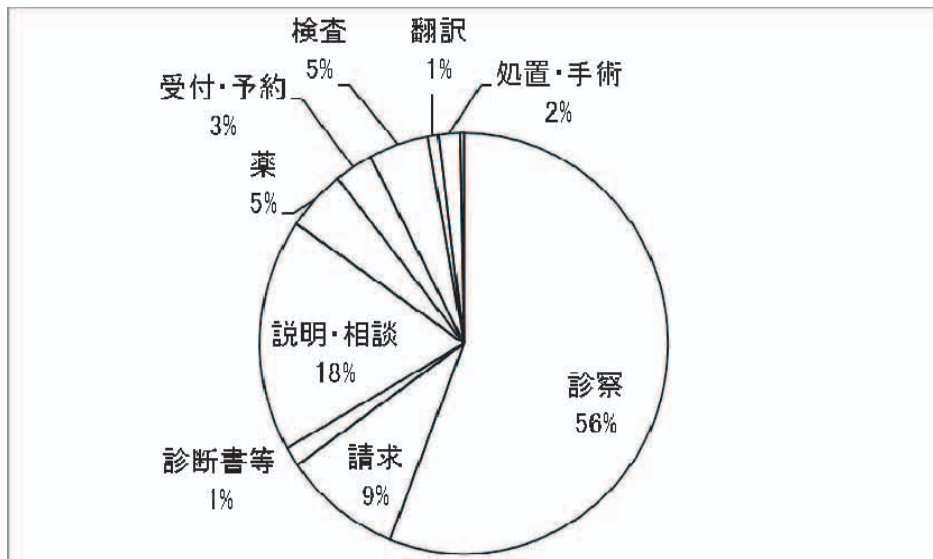
国際外来対応言語別

| | |
|--------|-----|
| 英語 | 103 |
| ポルトガル語 | 93 |
| スペイン語 | 190 |
| 中国語 | 41 |
| 合計 | 427 |



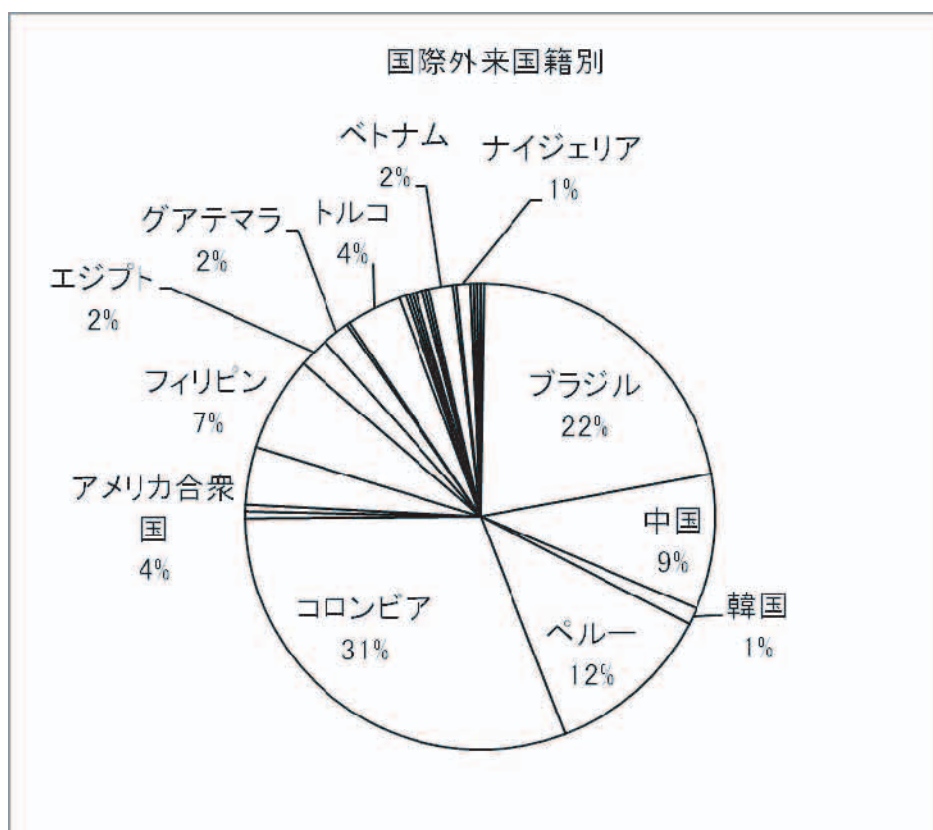
国際外来内容別

| | |
|-------|-----|
| 診察 | 331 |
| 請求 | 55 |
| 診断書等 | 9 |
| 説明・相談 | 106 |
| 薬 | 28 |
| 受付・予約 | 18 |
| 検査 | 28 |
| 翻訳 | 5 |
| 処置・手術 | 10 |
| その他 | 2 |



国際外来国籍別

| | |
|---------|-----|
| カナダ | 1 |
| ブラジル | 93 |
| 中国 | 40 |
| 韓国 | 5 |
| ペルー | 49 |
| コロンビア | 131 |
| タイ | 2 |
| インドネシア | 2 |
| アメリカ合衆国 | 17 |
| フィリピン | 28 |
| エジプト | 9 |
| 日本 | 0 |
| グアテマラ | 8 |
| オーストラリア | 1 |
| トルコ | 16 |
| フランス | 2 |
| ロシア | 1 |
| パキスタン | 1 |
| レソト王国 | 1 |
| マレーシア | 2 |
| メキシコ | 1 |
| ボリビア | 1 |
| ベトナム | 7 |
| イエメン | 1 |
| ナイジェリア | 4 |
| イラク | 1 |
| チリ | 1 |
| 不明 | 1 |
| 合計 | 426 |



《業績》

(1) 原著、総説、著書 (2008.4~2009.3)

| 番号整理 | 題名 | 著者 | 著書・誌名 | 巻(号) | ページ | 年 |
|------|------------------------------------|-----------|---------------------------------|---------------|-------|------|
| 1 | 国際外来で訪日外国人客や在住外国人の診療に取り組む | 南谷かおり | 国際人流(法務省入国管理局) | 250 (3月号) | 3-6 | 2008 |
| 2 | プライマリ医療英会話 | 伊藤 守 榊 智子 | メディカル朝日 | 5月号 | 50-52 | 2008 |
| 3 | 外国人患者を診る国際外来 | 南谷かおり | 全国自治体病院協議会雑誌 6月号 | 6月号 | 8-12 | 2008 |
| 4 | サンフランシスコ総合病院のビデオモニター方式を用いた医療通訳見学から | 伊藤 守 | メディカル朝日 | 5月号 | 52 | 2008 |
| 5 | 国際外来開設から2年が経過して... | 南谷かおり | メディカル朝日 | 6月号 | 89 | 2008 |
| 6 | 病気になっても安心して旅行できるシステムをつくるために | 南谷かおり | 訪日外国人の医療と医療通訳を考えるシンポジウムプロシーディング | | 23-31 | 2008 |
| 7 | 当院における訪日外国人医療の現状 | 南谷かおり | 日本渡航医学会誌 | Vol12 No.1 | 11-13 | 2008 |

(2) 学会研究会報告 (2008.4~2009.3)

| 番号整理 | 演題 | 発表者 | 学会・研究会名 | 年月日 |
|------|--|-------|----------------------------|-----------|
| 1 | 国際空港近接基幹病院における外国人医療の現状 | 南谷かおり | 第1回訪日外国人の医療と医療通訳を考えるシンポジウム | 2008.5.31 |
| 2 | 世界の禁煙文化の違いを考えながら健康を学ぶ(座長) | 南谷かおり | 第2回りんくう国際医療フォーラム | 2008.6.14 |
| 3 | 疾患を国際的に考える(座長) | 南谷かおり | 第17回びわ湖国際医療フォーラム | 2008.7.5 |
| 4 | 中国人妊婦の出産事例から考える妊娠・出産の違いが医療現場に与える影響 | 中川嘉弘 | 第17回びわ湖国際医療フォーラム | 2008.7.5 |
| 5 | 当院における訪日外国人医療の現状 | 南谷かおり | 第12回日本渡航医学会学術集会 | 2008.7.18 |
| 6 | 医療現場における異文化間コラボレーション | 新垣智子 | 電子情報通信学会 FIT2008 | 2008.9.3 |
| 7 | 医療文化・言葉の壁を乗り越えながら | 中川嘉弘 | 第2回 長崎医療通訳フォーラム | 2008.11.3 |
| 8 | 国際臨床の現状と課題(座長) | 南谷かおり | 第18回びわ湖国際医療フォーラム | 2009.1.10 |
| 9 | 医療現場における通訳介入に関する考察 緊急手術の同意が得られず困難をきたした通訳事例より | 新垣智子 | 第18回びわ湖国際医療フォーラム | 2009.1.10 |
| 10 | 看護職者を対象とした外国人看護講座のアンケート結果による今後の課題 | 新垣智子 | 第18回びわ湖国際医療フォーラム | 2009.1.10 |
| 11 | 読影の基礎とカテゴリー分類 | 南谷かおり | 第13回大阪マンモグラフィ講習会 | 2009.2.28 |
| 12 | 脂質異常治療を例に(座長) | 伊藤 守 | 第3回りんくう国際医療フォーラム | 2009.3.28 |
| 13 | 日本の医療通訳教育の歩むべき方向性(座長) | 南谷かおり | 第3回りんくう国際医療フォーラム | 2009.3.28 |

(3) 学術講演 (2008.4~2009.3)

| 番号整理 | 演 題 | 発 表 者 | 発表場所及び対象 | 年 月 日 |
|------|----------------------|-------|------------------------------------|------------|
| 1 | 多文化共生社会において私達にできることは | 新垣智子 | 大阪大学外国語学部イソパノアメリカ歴史文化研究Ⅱ講座 | 2008.5.26 |
| 2 | 当院における外国人医療の現状 | 南谷かおり | 大阪大学人間科学部国際協力論多文化共生論(医療通訳入門)講座 | 2008.7.2 |
| 3 | 求められる医療通訳者と国際外来の現状 | 伊藤 守 | インタースクール大阪校夏期講習セミナー | 2008.7.12 |
| 4 | 医療通訳事例 | 中川嘉弘 | インタースクール大阪校夏期講習セミナー | 2008.7.12 |
| 5 | 医療通訳の心得 | 南谷かおり | 松原市通訳・翻訳ボランティア研修会 | 2008.8.30 |
| 6 | 外国人医療の現状と課題 | 伊藤 守 | 大阪府医療通訳ボランティア養成研修 | 2008.11.5 |
| 7 | ケーススタディを通じた現場への活用 | 新垣智子 | 医療通訳研究会(MEDINT)看護職対象在日外国人対象講座 | 2008.11.12 |
| 8 | 医療用語、医療通訳に必要な表現 | 南谷かおり | 大阪府医療通訳ボランティア養成研修 | 2008.11.19 |
| 9 | 言葉と文化の橋渡し役として | 中川嘉弘 | 医療通訳者・医療通訳コーディネーター養成講座 | 2008.11.23 |
| 10 | 医療通訳模擬サポート体験 | 南谷かおり | 大阪府医療通訳ボランティア養成研修 | 2008.11.26 |
| 11 | 内なる国際化 | 南谷かおり | 「日本ブラジル交流念」記念トークイベント | 2008.12.21 |
| 12 | 国際外来・医療通訳の心得 | 南谷かおり | 平成 20 年度堺市国際ボランティア及び堺市内民間国際交流団体研修会 | 2009.3.7 |
| 13 | 医療文化と言葉の壁について | 中川嘉弘 | 平成 20 年度堺市国際ボランティア及び堺市内民間国際交流団体研修会 | 2009.3.7 |

(4) 院内研究活動 (2008.4~2009.3)

| 番号整理 | 演 題 | 発 表 者 | 年 月 日 |
|------|--------------------|-------|-------|
| 1 | 医療英語のレッスン(研修医対象) | 米倉佳江 | 毎月1回 |
| 2 | 医療英語のレッスン(外来看護師対象) | 三宅昇 | 毎月2回 |